

1. わすれられ このこゝろに かたがと ぎみのそり  
 2. わすれられ このこゝろに かたがと ぎみのそり  
 3. わすれられ このこゝろに かたがと ぎみのそり  
 4. わすれられ このこゝろに かたがと ぎみのそり

主とたひ をらがと ほわいり めれのの うびあう たといれ わよない んりりを うか主す しみのべ なはいて

わおえの れのう しがひれ もたかい のみりと のをはし すつみた くくかが いりみい んだのに

ししみい イエまたつ スせまく ーなし よりりむ なみかか れこたれ はときら 死ばしは んかんへ べたこり ーきらく

世るにだ のるてる ひみちお とかかも びみらい とのはを をいそま すえそも くへがり

いとれて きしか主 よんれの けずらた きるのめ みもな成<sup>な</sup> く<sup>の</sup>ぐす にらさわ ーめざ

のをはを よみみこ つちくよ ぎびにな ときのき なゆきよ しかぼろ たせうこ ーび もたなと もうりす

喜ぶ者と共に喜び、泣く者と共に泣きなさい。互に思う  
ことをひとつにし、高ぶった思いをいだかず、かえって  
低い者たちと交わるがよい。 ローマ 12:15, 16

5 かれらは主の業を<sup>わざ</sup> へりくだりて成し<sup>な</sup>  
信仰の道<sup>みち</sup>にて 荷<sup>に</sup>の重きときも<sup>おも</sup>  
かれらの頭<sup>かしら</sup>なる 主<sup>かた</sup>なるお方をば  
仰<sup>あお</sup>ぎ見ふたたび 勇<sup>いさ</sup>みて担<sup>にな</sup>いゆく。

6 かれらは慰めと<sup>なぐさ</sup> 喜び<sup>よろこ</sup>にあふれ  
イエス君の守りの<sup>きみ まも</sup> 許<sup>もと</sup>にありて生くる。  
主はみ言葉をもて<sup>はげ</sup> 励まし<sup>あた</sup>を与え  
なみだ<sup>なみだ</sup> か